スキルアップ研修

※本研修は令和4~6年度に実施した収録型 WEB 研修と同内容です。 ご確認の上、お申込みください。

令和7年度 介護職員スキルアップ研修 【実践編】



本研修の主旨

高齢者介護において、その人らしい暮らしを支えるためには介護職や医療職との連携は不可欠です。 日常生活を支援する介護職員には、高齢者の心身の変化にいち早く気づき適切に医療職につなげる役割 が期待されます。

そこで、本研修では、職場内の職員育成にあたる中堅職員が、高齢者の医療的知識や医療職との連携 のポイントについて実践的に学ぶことで、職場全体における介護の質を高めることをめざします。

1 対

都内に所在する以下(①~⑭)の介護保険事業所において、A・B・Cの条件を全て満たした方

- ① 訪問介護事業所(夜間対応型含)
- ② 訪問入浴介護事業所
- ③ 通所介護事業所(認知症対応型、地域密着型含) ④ 通所リハビリテーション事業所

⑤ 短期入所生活介護事業所

- ⑥ 短期入所療養介護事業所
- ⑧ 小規模多機能型居宅介護事業所
- ⑦ 認知症対応型共同生活介護事業所
- ⑨ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所
- ⑩ 特定施設入居者生活介護事業所 (包括型、地域密着型含。ケアハウス、有料老人ホーム 及びサービス付高齢者向け住宅)
- ① 介護老人福祉施設(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所含)
- ② 介護老人保健施設 ③ 介護医療院 ④ 看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)

A: 介護職員として実務に従事していること

B: 介護福祉士等の資格を有すること

C: 研修受講後に事業所内での伝達研修を行えること

日程及び研修受講の流れ ※全課程参加することを前提にお申込みください。

	口性XO切りを発りがで 次上就性多がすることを削促にの中心のへんとい。				
	課程	科目・内容等	日時・定員等	方法	
1	講義動画 視聴	①高齢者の日常生活における介護の気づき ②高齢者の日常生活を支える介護における気づき (実践編)	〔配信期間〕 令和7年11月 5日(水)10:00から 11月19日(水)17:00まで	収録型 WEB 研修	
2	レポート 入力	視聴した講義に関するレ ポート作成	〔締切日〕令和7年11月20日(木) ※未提出の方は「3 講義・演習」に参加できません。	Google フォーム	
3	講義・演習	③医療介入への気づきと 状態の観察とその対応	第1回(定員75名) 令和7年12月9日(火)13:30~16:00	Zoomによ - るライブ型 WEB研修	
			第2回(定員75名) 令和7年12月22日(月)13:30~16:00		
4	伝達研修 実施	各事業所内で研修内容を 伝達する研修を実施	 演習終了後〜令和8年2月上旬までに実施 	各事業所が 定めた方法	
5	伝達研修 報告入力	伝達研修の実施状況を 報告	〔締切日〕令和8年2月6日(金)	Google フォーム	

※第1回・第2回の内容は同じです。1名で複数の回に申し込むことはできません

3 受講料

無料

4 定 員

75名/各回

※定員に達した場合、申込締切前であっても受付を終了する場合があります。ご了承ください。

5 内 容

	科目名(時間)	内容	講師		
1	高齢者の日常生活 における介護の気 づき(90分)	脱水や低栄養状態、誤嚥性肺炎など、高齢者に 多い症例を出しながら、介護職員として医療知 識の有無が高齢者の生活の質にどのような影響 を与えるかを考え、高齢者自身がその人らしく 暮らすために必要な医療的知識を学ぶ。	医療法人社団つくし会 理事長 新田 國夫 氏		
2	高齢者の日常生活 を支える介護にお ける気づき (実践編) (70分)	医療的知識に基づく高齢者の心身の変化に対する気づきの幅を広げ、利用者一人ひとりに即したケアを行うために必要な視点を学ぶ。	_ いきいき訪問看護ステーション _ 宮近 郁子 氏		
3	医療介入への気づきと状態の観察と その対応(130分)	利用者の日々の変化に医療的ニーズがあること に気づき、観察の視点や利用者の健康状態の確 認方法について学ぶ。			

6 申込締切

令和7年**9**月**17**日(水)

7 申込方法

- ① 各施設・事業所ごとに発行されている ID・パスワードで「けんとくん」にログインし、受講申込フォームに必要事項を入力の上、お申込みください。
- ② 研修のお申込み状況は、「けんとくん」ログイン後の「申し込み確認」からご確認いただけます。
- ③「けんとくん」に団体登録がお済みでない法人・事業所は下記の URL にアクセスし、「新規団体登録」 をお願いします。ID、パスワードが発行されるまで、2~3 営業日かかる場合があります。申込締切日 を勘案のうえ、手続きをお願いします。

【新規団体登録 URL】https://www.kentokun.jp/

※申込にあたっての留意点

- ① 上記「1 対象」をよくご確認ください。
- ② 1名で複数の回に申し込むことはできません。
- ③ 複数人分の受講申込みをしていただく際には、申込者全員分のお手続きが必要となります。

8 受講決定

令和7年 1 0月 1日 (水)

「けんとくん」にご登録の事業所のアドレス(以下、登録アドレス)へメールでご案内します。案内メールが届いたら、「けんとくん」へログインし、「申し込み確認」から「受講決定」等をご確認ください。

9 視聴パスワード および 資料等

- (1)「視聴パスワード」は **10月29日(水)**以降、登録アドレスへメールでお送りします(メールが届かない場合は、お手数ですが下記のお問合せ先にご連絡ください)。
- (2) 講義動画視聴(収録型 WEB 研修)資料は、配信開始後、「収録型WEB研修 特設サイト」の動画視聴ページより「研修資料」(PDF等)をダウンロードできます。配信終了後は「研修資料」(PDF等)のダウンロードも視聴もできません。
- (3)講義・演習(ライブ型 WEB 研修)資料と Zoom の URL は研修日の1週間前頃、登録アドレス宛にお送りします。

10 研修受講にあたって

以下の事項を必ずご確認の上、お申込みください。受講申込みいただいた場合、下記の項目に同意いただけたものとみなしますので、予めご了承ください。

- ①「講義動画視聴」(収録型 WEB 研修) について
 - ○受講申込み手続き前に、東社協研修受付システム「けんとくん」の「収録型 WEB 研修 特設サイト」にて、動画の視聴環境の確認をしてください。

【視聴環境確認ページ】https://www.tkensyu.jp/instructions

- ②「講義・演習」(ライブ型 WEB 研修) について
 - ○受講にあたって、以下のご準備をお願いいたします。
 - ・インターネット通信環境(有線か良好な Wi-Fi 環境)
 - ·Zoom ミーティングが使用できるカメラ付きのパソコン等(パソコンを推奨)
 - ・マイク機能付きのヘッドフォンまたはイヤフォン(推奨)
- ③注意事項(共通)
- ○講座(研修動画)の無断複製(録音、録画、キャプチャー等)及び他の WEB サイトや著作物等への転載等を固く禁じます。
- ○研修受講のために使用する URL・パスワード等は、本講座受講者のみ利用可能です。お申込みされていない方との共有は固く禁じます。
- ○ご利用のインターネット回線の状況や視聴側のパソコン環境等により、映像や音声が途切れる、また は停止するなど正常に視聴できないことがあります。 受講者の視聴機器、通信環境、ソフトウェア、 その他の利用に関わる一切について本会は責任を負いません。
- ○スマートフォン等による視聴は、契約されている通信事業者のパケット通信料定額制の加入契約をしていない場合、通信事業者から高額な料金を請求される場合がありますので特にご注意ください。
- ○受講決定後、申込者が受講できなくなった場合は同じ事業所の別の職員(ただし、上記A・B・Cの 条件を全て満たした方)が受講することができますが、必ず事前にご連絡ください。

11 伝達研修の実施及び報告について

① 伝達研修について

本研修の目的をふまえて、受講者は研修受講後に各事業所において、事業所内の職員を対象として本研修内容に関する「伝達研修」を実施することを受講条件としています。

- ② 研修受講後から令和8年2月上旬までの間に「伝達研修」を実施していただきます。研修方法等は 各事業所の実情に応じた効果的な方法で実施してください。
- ③「伝達研修報告」の入力について

上記①の伝達研修を実施後、Google フォームに入力する方法で報告をしてください。

- ・Google フォームの URL は、研修受講後にご案内いたします。
- ・「伝達研修報告」入力の締切は、令和8年2月6日(金)です。

♪受講者の声♪(令和6年度アンケートより)



実際に現場で働かれていた経験や出会ってきた患者様・利用者様の話も聞けて、明日から の業務に活かせる視点が多くありました。グループワークでは、自分では思いつかなかっ た意見が多く挙がり、同じ介護職の方の気づきの感覚を知ることができてとても刺激になりました。

【実施・お問合せ先】

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室(升田・結城・横山) 〒112-0006 東京都文京区小日向 4-1-6 東京都社会福祉保健医療研修センター

TEL: 03 - 5800 - 3335 研修受付システム「けんとくん」 https://www.kentokun.jp



